
哀しみの人斬り包丁

追夢叶秋

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

哀しみの人斬り包丁

【Nコード】

N9318S

【作者名】

追夢叶秋

【あらすじ】

正義の神サイファ。

悪の神ハデス。

ハデス側に居る笹木陣之助ささきじんすけは、盲目の名馬と二本の名刀を握り十五年前の哀しみを断ち切るように戦いに身を投じていく。

繰り返される永遠の戦いの中で彼は、何を見つけているのだろう。

第零幕 序章（前書き）

まだまだ下手くそです。

それでも読者さんになんか伝えられればと思ってかきましたあ。

楽しんでくれれば幸いです。

第零幕 序章

「人は、美しい。だからこそ、生きるのは辛いのだよ」

先生は、いつも優しくかった。誰よりも偉大で、

「じゃあ、先生は何で刀の扱い方を教えてるんですか？」

誰よりもやさしくて

「君が言うとおり、刀は、所詮人を殺める道具です。美しく生きる事を止めるのは決していい事ではありません」

誰よりもいろんな事を知っている。

「はい」

「でもね。この世にいらぬものなんてないんですよ。私にとって、君がとても大切な生徒であるようにね。」

「僕は、先生にとって人斬り包丁程度の存在？」

「ふふ。そうじゃありませんよ。それに……………」

なのに……………」

燃え盛る屋敷。

その形をなくしていく屋敷を大粒の涙を浮かべながら数人の少年が言葉も無く、それでもこれ以上にならない悲しみを抱いて見続けた。

「何でだよ、先生。アンタが生き方を教えてくれるっていうから……………」

……………」面倒だけど毎日アンタんどこに来てたんだよ……………」それなのに……………」まだ……………」どう生きたらいいかわかんねえよ……………」

……………」答えろよ……………」答えてくれよ！！京樂先生！！！！」

そして少年たちは、それぞれの道を信じて大きく成長した。

そして十五年の時が過ぎた。

ここは、武士が群雄割拠する世界。

一つの天下が統一されると二柱の神によってリセットされ、また新たな群雄割拠の世界が始まる。侍の世界。

「大丈夫か？ハリツプス？少し走りすぎたな。休むか」

そんな世界に一人の男が居た。名を笹木陣之助^{ささきじんのおすけ}。1頭の名馬、ハリツプスを駆り、「薄緑」と「今剣」の二本の名刀を腰にしこの群雄割拠の世界を駆け抜ける名侍である。

十五年前の哀しみを抱いて彼は動き出す。まだ見ぬ真剣勝負を求めて。

第零幕 序章（後書き）

ぜんぜん序章ですけど。

これからがんばって書いていくので宜しくお願いします。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9318s/>

哀しみの人斬り包丁

2011年10月9日00時26分発行